## 念禱「あなたが私を 祝福するまで、私は あなたを離しませ ん」(Ⅱ)

シリーズ: 戦い、親しさ、使 命 (5)

念禱「あなたが私を祝福するまで、私はあなたを離しません」 (Ⅱ)

前回の記事を読む

## キリストと二人きりになる

ヤコブと格闘した神秘的な人物は、 呼ばれたわけではありませんでした。彼は自らのイニシアチブで現れたのです。そして今も同じです。神が私たちに出会いに来てくれるのです。なぜなら、「神は私たちがご自 身を渇望することに渇いておられる」にからです。驚くべきことですが、その渇きは「神の心の奥底から出てき」にます。それは、神が私たち一人ひとりを創造された愛と同じように、あまりにも大きく神秘的なものです。

私たちはといえば、ただ単純に神の 前に立てばよいのです。その出会い の場は、感情や想像、理性だけでは なく、心、つまり「わたしたちの心 理的傾向よりももっと深いところ | 「対にあります。そこにいること、神 の御前にとどまること、その愛にと どまることが大切なのです(ヨハネ 15・9参照)。私たちは単なる心理的 な操作や、無の境地に至るための努 力に取り組んでいるのではありませ ん。私たちの観想はキリスト教信仰 の構造を持っています。それは「人 間と神との間の親密かつ深い個人的 対話し団です。

ですから私たちは、まさにその瞬間 にやってくる不都合な〈訪問客〉と 戦おうとはしません。追い払おうと するよりも、最良の方法はそれらを 単に無視することです。キリストと 二人きりになり、主が完全に私に向 かっておられることを自覚し、そし て私もまた主に完全に心を開くよう に招かれていることを意識します。 〈格闘の相手〉は時間的な隙を与え てくれません。彼は一瞬たりとも私 たちから目を離しません。しかし、 私たちは脇にそれて、背を向け、彼 を放置してしまう可能性がありま す。しかしそうすれば、彼の祝福を 失ってしまいます。

ヤコブは格闘する相手から目を離しません。注意を怠らず、視線を逸らさず、心の方向を見失わないようにしなければなりません。スマートフォンを見る?いいえ、そのようなことはしません。それでは神との内的な接触が断たれてしまいます。仕

事の計画を立てることや周囲の出来 事への好奇心などによって気を散ら すことはどうでしょうか?いいえ、 そのような思いは脇に置いておきま す。また、例えば期待に応えるとか 自分にふさわしい仕事をするといっ たような、気が付かないうちに心が 自分にばかり向くような思いにも気 をとらわれません。私たちの全人生 はある人、つまり「私たちが知り、 付き合い、愛したいと望んでいる御 方、イエス・キリストーに集中して います。そして「イエスを私たちの 人生の中心に置くことは、観想の祈 りにさらに深く入ることを意味しま すしほ。その呼びかけは人間の根本 に関わるもので、日増しに人生に包 括的な影響を与えていきます。神は 観想の賜物を求めて戦う者を祝福し ます。それは永遠の命の賜物の先取 りであり、私たちはすでにそれを味 わい始めています。「無邪気な子供 の心で始めたこの祈りの道は、今や 広くて静かな道、確実な道に発展し

ました。『わたしは道である』と仰せになった御方との友情の歩みに従っているからです」「『」。

観想は「『恋い慕う人』 (雅歌1・ 7)を探し求めます。その方とはイ エスーパのことです。イエスは私と 同じ人であり、私のことを友と呼ん でくれました(ヨハネ15・15参 照)。ですからイエスと真の友情を 持つことができます。観想の祈りは 「あなたと私」という個人的な関係 の上に成り立ちます。「神に近づく には正しい道を通らなければなりま せん。その正しい道とは、キリスト の至聖なる人性ですしょ。イエスは 人間的なものを诵して、私たちを神 へと導く橋です。その〈戦い〉は、 視線、微笑み、顔、そして何よりも 心の出会いを意味します。それはイ エスの心情を自分のものとし、

「『キリストの内的知識』を培い、 よりいっそうキリストを愛し、キリ ストに従う」「ggことです。今日、主 は私と一緒にいてどのように感じているでしょうか?主との共感・調和はあるでしょうか?私は主の喜びや悲しみを感じ取り、それを自分のものとしているでしょうか?

- [1] カトリック教会のカテキズム、 2560番。
- [2] 同。
- [3] 同、2563番。
- [4] 教理省、「Orationis formas」キリスト教的黙想のいくつかの側面についての手紙、1989年10月15日、3番。
- [<u>5</u>] フェルナンド・オカリス、司牧 的書簡、2017年2月14日、8番。
- [6] 聖ホセマリア『神の朋友』306番。

- [7] カトリック教会のカテキズム、2709番。
- [8] 聖ホセマリア『神の朋友』299 番。
- <u>[9]</u> カトリック教会のカテキズム、 2715番。

Ricard Sada

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/combat-closeness-mission5-2/(2025/12/16)